

平成21年1月16日

水産部水産振興課
(担当: 浦)

安全・安心養殖魚づくり推進事業にかかる「養殖カキの
ノロウイルス検査」の結果について

本県では、「安全・安心養殖魚づくり推進事業」の一環として県内養殖カキの安全・安心を広くアピールし、本県養殖業の発展と消費者の健全な食生活の維持を図るため、今年度も「カキのノロウイルス検査」を実施しております。

今回、1月5日に調査した養殖カキの検査が終了したので、その結果を下記のとおりお知らせします。

なお、今後の調査結果についても、検査が終了次第、随時公表します。

記

検査検体：カキ（1検体20個体）

検体数：合計1検体

検体採取日：1月5日

検査項目：ノロウイルス

検査機関：（財）広島県環境保健協会

検査方法：定性PCR法
（食安監発第1105001号；平成15年11月5日）

検査結果：「陽性」

なお、「陽性」の地区については、生食用での出荷を控える等の安全対策を指導しています。